

日本史

【問題1】古墳に関する文章A、Bを読んで、下の問い（問1～問10）に答えなさい。

A

古墳が営まれた 中頃から の時期は古墳時代と呼ばれ、前期・中期・後期に区分される。古墳時代前期の早い段階は出現期と呼ばれ、奈良県桜井市にある^①纏向遺跡の南側に位置する 古墳は、最大規模の出現期古墳として知られる。 古墳のほかに、代表的な出現期古墳として奈良県天理市の^②黒塚古墳があり、 の出土数は国内最多である。

問1 と に入る語句の組み合わせとして最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① ア 2世紀 イ 7世紀 ② ア 2世紀 イ 8世紀
③ ア 3世紀 イ 7世紀 ④ ア 3世紀 イ 8世紀

問2 下線部^①の「纏向遺跡」に関する記述として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 纏向遺跡は、ヤマト政権が滅ぼした有力豪族の拠点集落と考えられている。
② 纏向遺跡の中心部で当時国内最大規模の掘立柱建物が発見された。
③ 纏向遺跡では大規模な運河の跡が発見された。
④ 纏向遺跡を邪馬台国の中心とする意見もある。

問3 にあてはまる語句として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 荒神谷 ② 池上曾根 ③ 造山 ④ 箸墓

問4 下線部^②の「黒塚古墳」の墳形として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 前方後円墳 ② 前方後方墳 ③ 円墳 ④ 方墳

問5 にあてはまる語句として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 甲冑 ② 三角縁神獣鏡 ③ 馬具 ④ 銅鐸

B

古墳は、墳丘の上に埴輪が並べられ、斜面に葺石がおかれ、墳丘のまわりに濠がめぐらされた形態のものがよくみられる。古墳時代前期には㉔円筒埴輪が用いられていた。㉑に
ある㉕五色塚古墳は当時の姿に復元されており、古墳に並べられた円筒埴輪をみることができる。
古墳時代後期になると、㉖人物埴輪や動物埴輪などの形象埴輪がさかんに作られるようになった。

古墳時代前期から後期にかけて、埴輪に変化が生じただけでなく、古墳の埋葬施設にも変化
がみられた。前期・中期は竪穴式石室や粘土槨が用いられたが、後期になると㉗横穴式石室が
多くなった。

問6 下線部㉔の「円筒埴輪」に関連する文X、Yについて、その正誤の組み合わせとして最
も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。 6

X 円筒埴輪は墓域を明示するために使用されたとする説がある。

Y 最初の円筒埴輪は渡来人が伝えた儒教の祭器をもとにして作られたとする説がある。

① X-正 Y-正 ② X-正 Y-誤

③ X-誤 Y-正 ④ X-誤 Y-誤

問7 ㉑にあてはまる語句として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びな
さい。 7

① 兵庫県 ② 岡山県 ③ 広島県 ④ 山口県

問8 下線部㉕の「五色塚古墳」の墳形として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ
選びなさい。 8

① 前方後円墳 ② 前方後方墳 ③ 円墳 ④ 方墳

問9 下線部㉖の「人物埴輪」に関連する文X、Yについて、その正誤の組み合わせとして最
も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。 9

X 稲荷山古墳から、漢字で大王の名が記された人物埴輪が見つかった。

Y 人物埴輪の中で出土数が最も多いのは、仏教僧の埴輪である。

① X-正 Y-正 ② X-正 Y-誤

③ X-誤 Y-正 ④ X-誤 Y-誤

問10 下線部①の「横穴式石室」に関する記述として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 横穴式石室において、死者をおさめる墓室のことを玄室という。
- ② 横穴式石室は6世紀にはすでに出現していた。
- ③ 横穴式石室を備えた円墳は発見されていない。
- ④ 横穴式石室は追葬可能な埋葬施設である。

【問題2】14世紀前半の政治に関する次の文章を読み、下の問い（問1～問10）に答えなさい。

鎌倉時代中期頃から、朝廷では持明院統と大覚寺統との争いがあり、双方の系統が交互に皇位に就く状態が続いていた。1318年に皇位に就いた後醍醐天皇は、天皇中心の政治を目指し、㉑二度にわたって討幕計画を企てたが、いずれも事前に発覚するなどして、1332年には に流罪となった。しかし、後醍醐天皇の皇子 らは、畿内の悪党をひきいて幕府に抵抗し、畿内周辺地域では反幕の動きが活発化した。やがて、幕府に不満を持つ御家人たちが、天皇の呼びかけに応じるなどして立ち上がり、1333年には六波羅探題が によって攻め滅ぼされ、そして鎌倉が の攻撃を受け、北条高時以下が自刃し、鎌倉幕府は滅亡した。

鎌倉幕府が滅亡した後、後醍醐天皇は京都へ戻り、1334年に年号を建武とあらため、天皇を中心とした新たな政治をはじめた。これを建武の新政と呼ぶ。京都には㉒記録所、雑訴決断所などを設置し、地方には国司と守護を置いたほか、 と に將軍府を置いた。しかしながら、天皇に権力が集中し過ぎたため、随所にほころびも目立ち、また、一般的に公家を重んじたこともあり、武士たちの不満も鬱積していった。

1335年に㉓鎌倉幕府の再興を掲げて北条時行が兵を挙げた際、足利尊氏はこの乱を鎮圧したのちに、建武政権への叛意を鮮明にした。尊氏は建武政権側との戦いにいったんは敗れて九州へ落ちたが、再度、勢力を盛り返し、㉔建武政権側の武将たちを破り、㉕後醍醐天皇を廃し、光明天皇を立て、京都に新たな政権を樹立した。しかし、後醍醐天皇は吉野に逃れ、自らの天皇としての正当性を主張したため、ここに、㉖京都の北朝と吉野の南朝とが並び立つ、いわゆる南北朝時代がはじまることになった。

問1 下線部㉑に関する記述として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 後醍醐天皇は、一度目の討幕計画を日野資朝・俊基と図った。
- ② 一度目の討幕計画は幕府側にもれて失敗したが、後醍醐天皇自身は幕府からの処分を免れた。
- ③ 二度目の討幕計画を永享の乱ともいう。
- ④ 二度目の討幕計画失敗の後、後醍醐天皇に代わって別の系統の光厳天皇が即位した。

問2 に入る語句として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 対馬
- ② 壱岐
- ③ 隠岐
- ④ 佐渡

問3 に入る人物として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 護良親王
- ② 懐良親王
- ③ 以仁王
- ④ 長屋王

問4 とに入る人物の組み合わせとして最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① ウー足利高氏（尊氏） エー安達泰盛
- ② ウー新田義貞 エー安達泰盛
- ③ ウー新田義貞 エー足利高氏（尊氏）
- ④ ウー足利高氏（尊氏） エー新田義貞

問5 下線部⑥に関する次の文 X、Y について、その正誤の組み合わせとして最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

X 記録所は一般政務をつかさどる機関である。
Y 雑訴決断所は所領問題を処理する機関である。

- ① X－正 Y－正
- ② X－正 Y－誤
- ③ X－誤 Y－正
- ④ X－誤 Y－誤

問6 とに入る語句の組み合わせとして最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① オー琉球 カー陸奥
- ② オー琉球 カー鎌倉
- ③ オー鎌倉 カー陸奥
- ④ オー吉野 カー陸奥

問7 下線部㉔に関連する記述として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① この挙兵を中先代の乱という。
- ② 北条時行の父は北条時宗である。
- ③ 北条時行は鎌倉幕府滅亡の際、信濃の諏訪氏にかくまわれた。
- ④ 北条時行は足利直義らを破り、一時、鎌倉を占拠した。

問8 下線部㉕に関連して、足利尊氏に敗れた建武政権側の武将として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 楠木正成
- ② 新田義貞
- ③ 名和長年
- ④ 高師直

問9 下線部㉖に関連して、後醍醐天皇と光明天皇の系統の組み合わせとして最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 後醍醐天皇—持明院統 光明天皇—大覚寺統
- ② 後醍醐天皇—大覚寺統 光明天皇—持明院統
- ③ 後醍醐天皇—持明院統 光明天皇—持明院統
- ④ 後醍醐天皇—大覚寺統 光明天皇—大覚寺統

問10 下線部㉗に関連する記述として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 南北朝合一に際し、三種の神器は南朝から北朝に引き渡された。
- ② 室町幕府の内部抗争である観応の擾乱の際、対立した両派それぞれが南朝とむすぶ時期があった。
- ③ 南朝は、所在地から吉野朝ともよばれた。
- ④ 1392年に足利尊氏の仲裁で、南北朝の合一が実現した。

【問題3】 次の史料を読んで、下の問い（問1～問10）に答えなさい。（史料は、一部省略したり、書き改めたりしたところもある。）

㉑越中守、御㉒老中仰付けられ、㉓主殿頭の悪習をため直さんと仕り候。志はよろしく候へ共、初めて見込み候と違ひ器量少く、㉔学問に名之有おびたたくり候てもいまだ文面にかゝわる事をまぬかれず。世を安んずべき深意の会得疎にて、片端より㉕押直さんと仕り、たとへば手にてもみ立候如く瑣細せんさくに取動し候故、大小の罪科夥敷出来り、猶も隠密・横目のもの、いたらざるくまもなく穿鑿せんさくし出し、諸事疑心をはなれ候は之無く、利を専一と仕り候事は主殿頭に上越し、㉖聚斂益重く、㉗士民一同大に望を失ひ、却て田沼を恨み候は、㉘うしとみし世ぞ今はこひしき、当時よりは、あきはてたる田沼のかた、はるかましなりと申し合せ候は、能々の事に御座候。

（賤策雑収）

問1 下線部㉑の「越中守」に該当する人物として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 細川忠興
- ② 堀田正睦
- ③ 松平定信
- ④ 松平信綱

問2 下線部㉒の「老中」に関する記述として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 1万2千石以上の譜代大名から選任された。
- ② 4～5名で構成される。
- ③ 設置当初は「若年寄」といった。
- ④ 幕府の政務を統括する臨時に設置された最高職である。

問3 下線部㉓の「主殿頭」に該当する人物として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 大岡忠相
- ② 田沼意次
- ③ 間部詮房
- ④ 柳沢吉保

問4 下線部㉔の人物がおこなった政策として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 旧里帰農令を出して江戸に流入していた没落農民の帰村・帰農を奨励した。
- ② 質流地禁止令を出して質地の田畑の売買を禁じた。
- ③ 商業資本と結んで積極的に産業振興策をとった。
- ④ 朝鮮使節の厚遇を改めて簡素化した。

問5 にあてはまる語句として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 貴人
- ② 罪人
- ③ 世人
- ④ 牢人

問6 下線部㉕はある人物の学識の高さに言及しているが、その人物と著作の組み合わせとして最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 下線部㉕の人物 - 『赤蝦夷風説考』
- ② 下線部㉕の人物 - 『宇下人言』
- ③ 下線部㉔の人物 - 『花月草紙』
- ④ 下線部㉔の人物 - 『民間省要』

問7 下線部㉖の「押直さん」(押直そう)としたものとして誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 相対済し令
- ② 囲米
- ③ 棄捐令
- ④ 七分積金

問8 下線部㉗の「聚斂」の内容として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 思想統制
- ② 収税
- ③ 軍役
- ④ 物価高騰

問9 下線部㉔の「土民一同大に望を失ひ」に関連する歌として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。 29

- ① 浅間しや富士より高き米相場 火のふる江戸に砂の降とハ
- ② 白河の岸打波に引換て 浜松風の音の烈しさ
- ③ 太平のねむけをさます上喜撰 たった四はいで夜るもねられず
- ④ 世の中に蚊ほどうるさきものはなし ぶんぶといふて夜るもねられず

問10 下線部㉕の「うしとみし世ぞ今はこひしき」の本歌が収められている勅撰和歌集として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。 30

- ① 『古今和歌集』
- ② 『拾遺和歌集』
- ③ 『新古今和歌集』
- ④ 『新続古今和歌集』

【問題 4】日清戦争について述べた次の文章を読んで、下の問い（問1～問10）に答えなさい。

1876（明治9）年に④日朝修好条規を締結し、日本が朝鮮を開国させると、朝鮮国内では国王高宗の外戚閔氏一族が日本への接近を進めた。しかし、1882（明治15）年に壬午軍乱（または壬午事変）がおきた後、閔氏一族の政権は日本から離れ清に接近した。これに対し、1884（明治17）年、⑥金玉均ら親日改革派（独立党）は日本公使館の援助を得てクーデターをおこなしたが、清軍の来援により失敗した。いわゆる甲申事変である。日本政府は□アを天津に派遣し、清の全権李鴻章とのあいだに天津条約を結び、日清間の衝突は回避された。

1894（明治27）年、朝鮮で東学の信徒を中心とする農民の反乱がおこると、清は朝鮮政府の要請を受けて出兵し、日本も天津条約に基づき出兵した。反乱はすぐに収まるが、日本と清は朝鮮の内政改革をめぐる対立を深め、同年8月、日清戦争が始まった。日本国内では開戦を受け、政党が政府批判を中止し、③議会は戦争関係の予算や法律案をすべて承認した。戦局は日本側の圧倒的な優勢のうちに進み、□イを占領するなど、戦いは日本の勝利に終わった。

1895（明治28）年4月、日本全権□アと④陸奥宗光は、清の全権李鴻章とのあいだに⑤下関条約を結び講和が成立した。しかし、清から日本への□イの割譲はロシアを刺激し、ロシアは⑥フランスと□ウとともに□イの返還を日本に要求した。いわゆる三国干渉である。日本政府はこの勧告を受け入れる一方、⑧ロシアに対抗するため軍備の拡張につとめた。

問1 下線部④の「日朝修好条規」の説明として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。□31

- ① 江華島事件のあと、江華府で締結された。
- ② 日本側の代表は黒田清隆と井上馨がつとめた。
- ③ 釜山・仁川・元山が開港された。
- ④ 領事の駐在と領事裁判権を相互に承認した初めての対等条約であった。

問2 下線部⑥の「金玉均」の説明として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。□32

- ① 壬午軍乱の謝罪大使として来日し、親日派となった。
- ② 甲申事変に失敗したのち、アメリカへ亡命した。
- ③ 日韓併合に協力し貴族院議員となった。
- ④ 1937（昭和12）年に満洲で暗殺された。

問3 に入る人物として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 寺内正毅
- ② 林銑十郎
- ③ 伊藤博文
- ④ 田中義一

問4 下線部㉔に関連して、初期議会の説明として誤っているものを、次の①～④のうちから

一つ選びなさい。

- ① 初期議会とは、第一議会から第六議会までをいう。
- ② 超然主義をとなえる政府は、衆議院で民党と対立した。
- ③ 第一議会で山県有朋内閣は、自由党土佐派の一部を切り崩し予算を成立させた。
- ④ 第四議会で西園寺公望内閣は、自由党との提携を宣言した。

問5 に入る語句として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 樺太
- ② 遼東半島
- ③ 香港
- ④ 山東半島

問6 下線部㉔の「陸奥宗光」の説明として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選

びなさい。

- ① 青森県の出身である。
- ② 箱館戦争（五稜郭の戦い）に参加し、官軍に反抗した。
- ③ 日清戦争の直前、外相として樺太・千島交換条約を締結した。
- ④ 『蹇蹇録』を著した。

問7 下線部㉔に関連して、日本の領有となった台湾の統治についての説明として誤っている

ものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 台湾総督は、開拓使長官が兼務した。
- ② 初代の台湾総督は、樺山資紀である。
- ③ 民政局長後藤新平によって統治体制が整備された。
- ④ 日本の領有は、1945（昭和20）年まで続いた。

問8 下線部①に関連して、フランスの法学者ポアソナードが起草した法典として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 大日本帝国憲法（明治憲法）
- ② 皇室典範
- ③ 刑法（旧刑法）
- ④ 商法

問9 に入る語句として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① アメリカ
- ② イギリス
- ③ ドイツ
- ④ イタリア

問10 下線部②に関連して、日露戦争の説明として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 日露戦争は、日本軍の仁川港・旅順港への奇襲攻撃によって始まった。
- ② 臨時軍事費17億円余のうち約13億円を外債（外国債）と内債（国債）に依存した。
- ③ イギリス首相チャーチルがポーツマス講和会議を仲介した。
- ④ 講和条約の締結を受け、東京の日比谷公園で講和反対国民大会が開催された。